

■ 臨床研究・臨床試験を支える質量分析プラットフォーム 病院検査部 中央検査室

- 九州大学病院ARO次世代医療センター支援の元、中央検査室にはバイオマーカー評価設備として複数種の最先端質量分析計(MS)が配備されています。
- 臨床試験や治験における治療の評価、細胞製剤の安全性、被験者の安全性や有効性等の評価を行っています。
- また、ミトコンドリアを中心とする生体エネルギー代謝に関するメタボローム研究やプロテオーム研究に加え、次世代の臨床検査医学を切り拓く、質量分析装置を駆使した検査技術の開発もを行っています。

【バイオマーカー評価】

- 臨床試験に並行した薬理学的検討
およびバイオマーカー測定

【メタボローム解析】

- エネルギー代謝系代謝物の一斉解析
- 未知代謝物の網羅的解析
- 代謝フラックス解析
- アミノ酸定量解析

【プロテオーム解析】

- タンパク質同定
- 翻訳後修飾解析

【臨床検査技術開発】

- 糖鎖定量解析
- バイオマーカー探索

- 問い合わせ先
九州大学病院 検査部
担当：瀬戸山
内線：5752



トリプル四重極型LC-MS/MS (LCMS8040 島津製作所)



Orbitrap フーリエ変換型MS
(Q-Exactive ThermoFisher)



イオントラップ型LC-MS/MS
(Velos-Pro ThermoFisher)



トリプル四重極型GC-MS/MS
(GCMS-TQ8030 島津製作所)